

2008年10月6日 ガイダンス資料

## 全学自由研究ゼミナール 環境を話す

～ output seminar ～

担当教員 瀬川浩司 教授 (先端科学技術研究センター)

ガイダンス資料

### 1. ゼミナールの目的と概要

本ゼミナールは、月曜5限のテーマ講義「環境の世紀14 ～バイオマスから『環境問題』を考える～」の事後ゼミとして開講されるものである。近年関心の高まっている「環境問題」をテーマに受講生一人ひとりが主体的にかつ協同で考えるための場を提供することを目的とする。

具体的には、環境問題をテーマとしたグループディスカッションやディベート、受講生によるプレゼンテーションなどを行う。また、テーマ講義より講師の専門分野に踏み込んだ内容の少人数講義も行う予定である。このゼミナールでは環境問題の幅広い分野からテーマを取り、各回のテーマ講義の内容に沿ったものになるとは限らない。本ゼミナールでは、毎回次の週に取り上げるテーマを告知(場合によっては資料を配布)するので、可能な範囲で事前に学習してきてもらいたい。

受講生には、有意義な議論や効果的な発表を目指して自己表現力や情報発信力の向上を図ってもらいたい。同時に、他者との議論を通して、ものごとの捉え方の多様性を認識すると共に、自分の意見を述べ、他者と議論を続けていく大切さを学んでほしい。

### 2. 評価方法

平常点による

### 3. ゼミナールの内容(予定)

10/6(月) 太陽光パネルの普及とグリーン電力証書に関するディスカッション

講師：大学院工学系研究科 電気系工学専攻 教授 山地憲治

10/20(月) 諸外国のバイオマス政策の妥当性についてのグループディスカッション

講師：農林水産政策研究所 国際食料情報分析官(専門スタッフ職) 加藤信夫

10/27(月) 駒場キャンパスでの環境改善策を考えてみよう

講師：大学院工学系研究科 都市工学専攻 教授 花木啓祐

- 11/10(月) 未定  
講師：アジア生物資源環境研究センター 准教授 井上雅文
- 11/17(月) 黄河の断流と水資源問題に関するディスカッション  
講師：大学院農学生命科学研究科・農学部附属農場 教授 森田茂紀
- 11/26(水) 未定  
講師：農学国際専攻 国際開発環境学講座 国際環境経済学研究室 教授 鈴木宣弘
- 12/1(月) 未定  
講師：大学院農学生命科学研究科 生物・環境工学専攻 教授 横山伸也
- 12/8(月) 原子力発電所の建設に関するロールプレイング  
講師：大学院人文社会系研究科・文学部 社会文化研究専攻 教授 松本三和夫
- 12/15(月) 未定
- 12/22(月) バイオマスプラント近隣の住民・農家の関わり方についてのディスカッション  
生産技術研究所 教授 迫田章義  
※この回のゼミには、千葉県山田にあるバイオマスプラントの管理者である  
阿部邦夫 様もお呼びする予定です。
- 1/8(木) 受講生によるプレゼンテーション  
講師：新日本石油株式会社 研究開発本部 研究開発企画部 R&D 企画グループ 太田晴久
- 1/19(月) 受講生によるプレゼンテーション  
講師：経済産業省 新エネルギー対策課長 渡邊昇治
- 1/26(月) 受講生によるプレゼンテーション  
講師：環境省 地球環境局温暖化対策課調整官 室石泰弘